

R5年度 大学生・社会人入学生の声



当校では社会人入試を改め、令和5年度から大学生・社会人入試としています。大学生・社会人の入学生は、看護師を目指す目的が明確で、授業や実習に日々励んでいます。頑張っている「大学生・社会人入学生の声」のQ&Aをご覧ください、当校への受験についてご検討をお願いします。社会人入学生のための専門実践教育訓練給付金制度等の支援もありますので、具体的な内容が知りたい方はぜひ当校へご連絡ください。大学生・社会人の皆さま、お待ちしております！

3年生 Aさん（入試区分：社会人）

Q1：入試の受験に至ったきっかけやプロセスについて

コロナ禍で医療従事者が働いている姿を見て、私も何か出来ないかと思ったのが看護師を目指そうと思ったきっかけです。その後、広島県内にある看護学校のオープンスクールに参加しました。その中で、社会人入学に対して不安がある私に、一番親身に寄り添って下さった、呉看護学校で学びたいと思い受験しました。

Q2：学校生活の状況（授業や実習、学校生活等）について

授業や実習等課題は多いですが、学生と先生方の距離感が程よいので、困った時に相談しやすいです。また、現役生だから、社会人だからといった棲み分けもないので、声を掛け合ってお互いに成長し合える環境です。勉強だけでなく、部活や行事などもあるので学生間の絆も深まります。

Q3：経済面や家庭との両立等について

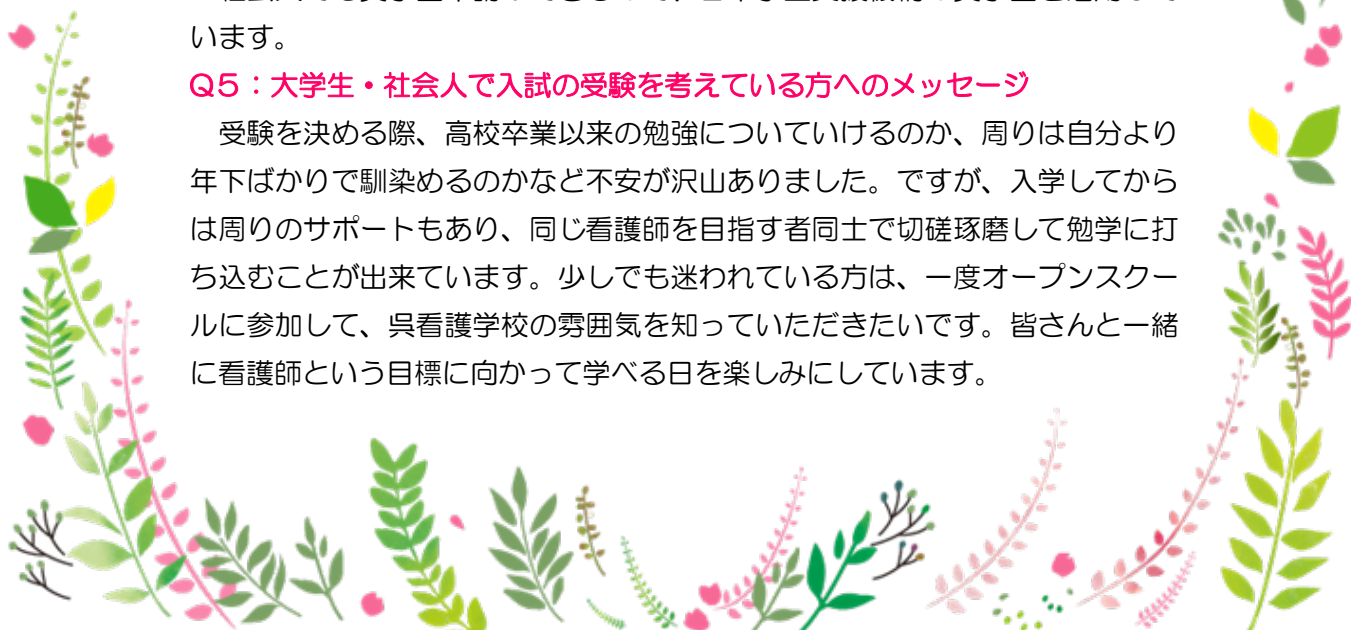
実家から通学しており、家族のサポートがあるため、勉強に集中できます。

Q4：入学生への支援（単位認定・奨学金等）について

社会人でも奨学金申請ができるので、日本学生支援機構の奨学金を活用しています。

Q5：大学生・社会人で入試の受験を考えている方へのメッセージ

受験を決める際、高校卒業以来の勉強についていけるのか、周りは自分より年下ばかりで馴染めるのかなど不安が沢山ありました。ですが、入学してからは周りのサポートもあり、同じ看護師を目指す者同士で切磋琢磨して勉学に打ち込むことができています。少しでも迷われている方は、一度オープンスクールに参加して、呉看護学校の雰囲気を知っていただきたいです。皆さんと一緒に看護師という目標に向かって学べる日を楽しみにしています。



1年生 Bさん (入試区分：大学生・社会人)

Q1：入試の受験に至ったきっかけやプロセスについて

災害がきっかけで、人の命を預かる看護師という仕事に興味を持ち、志すようになりました。実習先の母体病院の規模の大きさや、この学校で現場に基づいた最先端の医療・看護を学ぶことができると考え志願しました。

Q2：学校生活の状況（授業や実習、学校生活等）について

授業では、母体の病院から講師が来られ、現場に基づいた丁寧な授業を受けることができます。先生方は実習中、親身になって教えてくださったり、勉強や生活の悩みを真摯に聞いてくださる為、とても頼りにさせていただいています。学校生活は、はじめは慣れませんでした。次第に打ち解け、今では友人達と切磋琢磨しながら充実した学校生活を送っています。

Q3：入学生への支援（単位認定・奨学金等）について

私は一から学習するため単位認定は受けませんでした。大学などで学んだ科目を単位申請すると、認定される場合もあるので時間を有効活用することができると思います。

Q4：大学生・社会人で入試の受験を考えている方へのメッセージ

呉看護学校では、母体病院から医師・看護師等たくさんの方が講師として授業して下さり現場に基づいた知識や技術を学ぶことができます。

先生方も真摯に向き合ってくださいるので、充実した環境で看護師を目指すことができると思います。私は、社会人から看護師を目指す際、最初勇気が必要でしたが、何歳でも決して遅くはないと感じます。多くの方に支えられ入学することができました。自分の人生の選択肢を広げる為にも、自分を信じてチャレンジする事に後悔はないと思います。看護師になるという夢を皆さんと共に叶えられるように進んでいきたいと考えています。

